

ビケンワクチンニュース

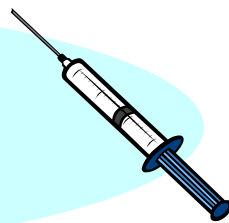
【2005年インフルエンザ増刊号】

2005年度 インフルエンザHAワクチン製造株決定

A/ニューカレドニア/20/99 [Aソ連(H1N1)型]

A/ニューヨーク/55/2004 [A香港(H3N2)型]

B/上海/361/2002 [B型]



A/ワイオミング/3/2003 から変更

厚生労働省医薬食品局血液対策課から6月9日付で通知（薬食血発第0609001号）

2005年度のインフルエンザHAワクチンは、A香港型のみ変更されました。

なお、WHOが発表している2005年度北半球の推奨株は

- A/ニューカレドニア/20/99 [Aソ連(H1N1)型]
- A/カリフォルニア/7/2004 [A香港(H3N2)型]
- B/上海/361/2002 [B型]

であり、A香港型は増殖性の関係から、A/ニューヨーク/55/2004がワクチン株として利用可能と発表されています。

[<http://idsc.nih.gov/disease/influenza/vaccinerecommendations.html>]

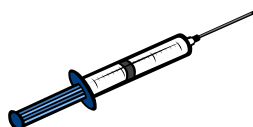
過去5年間のインフルエンザHAワクチン株

	Aソ連(H1N1)型	A香港(H3N2)型	B型
2004年度	A/ニューカレドニア/20/99	A/ワイオミング/3/2003	B/上海/361/2002
2003年度	A/ニューカレドニア/20/99	A/パナマ/2007/99	B/山東/7/97
2002年度	A/ニューカレドニア/20/99	A/パナマ/2007/99	B/山東/7/97
2001年度	A/ニューカレドニア/20/99	A/パナマ/2007/99	B/ヨハネスバーグ/5/99
2000年度	A/ニューカレドニア/20/99	A/パナマ/2007/99	B/山梨/166/98

Aソ連型は2000年度から6シーズン連続でニューカレドニア株が用いられています。

日本国内でのAソ連型の患者数は2002年度以降非常に少なく、流行の主流はA香港型とB型になっています。

[<http://idsc.nih.gov/iasr/prompt/graph/in3j.gif>]



企画編集 : 財団法人阪大微生物病研究会 (<http://www.biken.or.jp>)
臨時号担当 : 藤田、福田、上野
発行 : 財団法人阪大微生物病研究会 / 田辺製薬株式会社



▲上記本文中のホームページの内容に関するお問い合わせは、お受けしていません。

BI-S07230506B03